

市営バスの遅延状況について

平成 2 8 年 1 1 月 都市計画課

平成28年4月の運行見直しの概要

- ダイヤの改正
- 車両を4台から6台体制で運行
- 運行間隔1時間に1本を実現
- 停留所の新設
(西ルートの愛知医大、本地住宅、森林公園等)
- 定期券の導入
- 日祝日の運行

利用状況（４～９月）

単位：人

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	計
H28	東	8,276	7,879	8,681	8,726	8,828	8,595	50,985
	西	8,238	7,921	8,707	9,008	8,485	8,764	51,123
	計	16,514	15,800	17,388	17,734	17,313	17,359	102,108
H27	東	6,744	6,052	6,722	7,242	6,869	6,430	40,059
	西	6,817	6,230	6,950	7,206	6,688	6,338	40,229
	計	13,561	12,282	13,672	14,448	13,557	12,768	80,288
H28- H27		2,953	3,518	3,716	3,286	3,756	4,591	21,820

⇒利用者数は前年度と比べ25%程度増えている。

現行の課題

○平日ダイヤの遅延運行が頻発し、利用者からの問合せや苦情が多数あり。

遅延の要因

- 交通渋滞及び工事による遅延
※特に愛知医大における一般車両、バス、タクシーの
停留所付近への集結による渋滞の慢性化。
- 利用者増による乗降に係る停車時間の増加
- 利用者からの問合せの増加及び対応に係る時間の増加

※休日は、平日と比較して利用者が少ないこと、交通渋滞及び工事の発生が少ないことから遅延の発生が少ない。

遅延調査の実施

- 調査方法

ルート毎に調査員が同乗し、各停留所の時間（到着・出発・停車）、乗降者数を調査

- 調査日

平成28年7月8日（金） 西ルート全便

平成28年8月5日（金） 東ルート全便

10分以上の遅延（ダイヤとの差）

西ルート左回り	4本/9本	（最大18分遅れ）
西ルート右回り	5本/9本	（最大19分遅れ）
東ルート左回り	1本/9本	（17分遅れ）
東ルート右回り	2本/9本	（最大19分遅れ）

- ⇒ ・ 西ルートで遅延が頻発。
・ 朝夕の交通渋滞により15分以上の遅れが生じている。

平均所要時間（通常は80分）

西ルート左回り	85.3分	（第1便(98分)を除く）
西ルート右回り	88.7分	（第1、9便(95分)を除く）
東ルート左回り	82.8分	（第9便(97分)を除く）
東ルート右回り	86.1分	（第8便(99分)を除く）

- ⇒ ・ 朝夕の交通渋滞により最大の遅延が発生した便を除く平均所要時間は、各ルートとも通常より平均で3~9分遅れる状況。
- ・ 西ルート右回りは全便が通常の所要時間を超える。

1便当たり平均停車時間と1日の延べ乗降者数

西ルート左回り	6分48秒/便	406人/日
西ルート右回り	8分24秒/便	416人/日
東ルート左回り	6分17秒/便	376人/日
東ルート右回り	6分56秒/便	400人/日

- ⇒ ・ 各ルートの平均停車時間は6～8分程度。
- ・ 西ルート右回りが最も時間を要し、停車時間の長いルートが平均所要時間も長い。

対応（案）

- 想定していたダイヤとのかい離が発生
- 全ルート、全時間帯において、遅延が発生しやすい状況



対応方法

- ルート短縮・停留所統廃合・・・×
- ※ 利用者数が増加傾向
⇒現状のルート、停留所の維持を基本。

- ダイヤ修正・・・○
 - ・ 実態に即したダイヤの修正を実施。
 - ・ 部分的な修正ではなく、全体的なダイヤ修正を実施。

■ダイヤ改正時期

平成29年1月4日（水）第1便から

■所要時間

- ・ 所要時間を交通渋滞の影響を受けやすい第1便（東ルート左回りを除く）は95分に、その他の便は90分に変更。
- ・ 休日（土日・祝日）は、停留所間の所要時間調整により対応。

■運行間隔

所要時間の延長により、運行間隔は現行の60分を維持することが難しいため、60～70分程度とする。

■東ルート左回り第9便の森林公園について

森林公園閉園後となるため、森林公園を停車せず運行。

スケジュール

■ 12月中旬

- ・ バス車内および停留所にて
事前周知(張紙等を貼付)
- ・ 希望者へ時刻表を配布

■ 12月下旬

- ・ 時刻表を 1 / 1 号広報へ
折り込み全戸配布

■ 平成29年1月4日

- ・ 新ダイヤにて運行開始